

まで開いていました。町の佛像もこの期間、身近に拝観できます。その文化財をお守りしている人たちが「お茶でも飲んでいきませんか」と運よければ声さえかけてもらえるのです。三百年も経た農家の家のあり方に感動。

また岩崎邸^{※2}、細川邸^{※3}のすごさ、その案内をして下さるボランティアの人たちのゆき届いた説明に感心したり、多種多様に指定された文化財がキラキラ 星のように年輪を重ねた上で輝いているのです。それがウィーク間、特に楽しめるのです。

但し文化財の建物の中で幼い子供たちがキャーキャーかけずり廻っているのをみていると、ゾーッとしてしまうのです。市民が文化財を知り先人達の生き方、過ごし方を学び大事にしてこそ保っていられるのだと思うのです。東京文化財ウィークを大勢の人が知り楽しみ感動を受けましょう、いろいろ角度の違った再発見もできます。

文化財、私達の町の誇りと胸を張れるときもあるのです。

- ※1 都指定有形文化財(建造物)旧マッケレーブ邸(雑司が谷宣教師館)
- ※2 重要文化財(建造物)旧岩崎家住宅
- ※3 都指定有形文化財(建造物)旧細川侯爵邸(和敬塾本館)



旧岩崎家住宅



旧細川侯爵邸(和敬塾本館)



まもる君

参加者に先着で
プレゼント!!

東京文化財ウィーク2005 まもるくんバッチ!!

みなさん、東京文化財ウィークのシンボルキャラクター「まもるくん」と「みるちゃん」をご存知ですか？

「まもるくん」と「みるちゃん」は、東京の文化財をみなさんと共に守り伝えていくためのシンボルとして活躍しています。

東京文化財ウィーク2005で行われる様々なイベントのうち、親子で参加できる公開事業と企画事業において、先着順で「まもるくんピンバッチ」がもらえます。

詳しくは、今秋配布される文化財ウィーク・ガイドマップとプログラムを御覧ください。「まもるくん」マークがついている場所で配布されます。お見逃しなく！



みるちゃん

ボクは天然記念物の
カモシカです。

お問い合わせ先
東京都教育委員会 電話 03-5320-6862